

交通系電子マネー仕訳生成システム  
スイカでポン！



SST/JDL対応版

合同会社 アットカウント  
Ver. 2008

## 【取扱説明書】

交通系電子マネー仕訳生成システム「スイカでポン！」

合同会社 アットカウント

## 【目次】

### インストール編

- 1. インストールをします・・・・・・・・・・ 4
  - (1) 必要なソフトウェアをインストールします・・・4
  - (2) 「スイカでポン！」をインストールします・・・5
    - ① 圧縮ファイルからのインストール
    - ② CDからのインストール

### 初期設定編

- 2. 初期設定をします・・・・・・・・・・ 9
  - (1) 初めての起動・・・・・・・・・・ 9
  - (2) メンテナンスメニューの表示・・・・・・・・12
  - (3) 初期設定をします・・・・・・・・・・13
  - (4) 科目コード設定をします・・・・・・・・14
  - (5) 勘定科目の追加・削除・・・・・・・・17
  - (6) コードおよび科目名の編集・・・・・・・・18
  - (7) 科目コードの保存・・・・・・・・19
  - (8) 使用者の設定をします・・・・・・・・21
  - (9) 画面色の設定・・・・・・・・25
  - (10) ショートカットの作成・・・・・・・・26
  - (11) 初期設定が終了しました・・・・・・・・27

履歴保存編

3. 交通系電子マネーの履歴を保存します・・・28

仕訳生成編

4. 履歴データを取り込みます・・・・・・・・・・31

5. 仕訳データを編集します・・・・・・・・・・33

- (1) 最終行の削除・・・・・・・・・・33
- (2) 金額ゼロおよび物販行の削除をします・・・34
- (3) 仕訳行を1行挿入（追加）します・・・・・・・・35
- (4) 仕訳行を1行削除（削除）します・・・・・・・・37
- (5) 最終行に1行挿入（最終行追加）します・・・39
- (6) 摘要欄を編集します・・・・・・・・・・40

6. 勘定科目を決定します・・・・・・・・・・42

精算表印刷編

7. 精算金額の印刷をします・・・・・・・・・・45

保存・出力編

8. 仕訳データを保存します・・・・・・・・・・46

9. 仕訳データをCSVデータ出力します・・・48

- (1) 標準財務会計形式への出力・・・・・・・・・・49
- (2) I B E X シリーズ形式への出力・・・・・・・・50

10. 会計ソフトへの取り込み・・・・・・・・・・53

## インストール編

# 2. インストールをします

### (2) 必要なソフトウェアをインストールします

「スイカでポン!」では、交通系電子マネーの利用履歴を使用します。

そのため、Sony 社の

- ① Felica Port とそのドライバソフト
- ② SF Card Viewer2

が必要です。

Felica Port に付属する CD からインストールするか、Sony 社のホームページからダウンロードしてインストールしてください。

Sony 社ホームページ

<http://www.sony.co.jp/Products/felica/>

また、出力時にCSV形式で出力しますので、マイクロソフト社などの表計算ソフトが必要です。

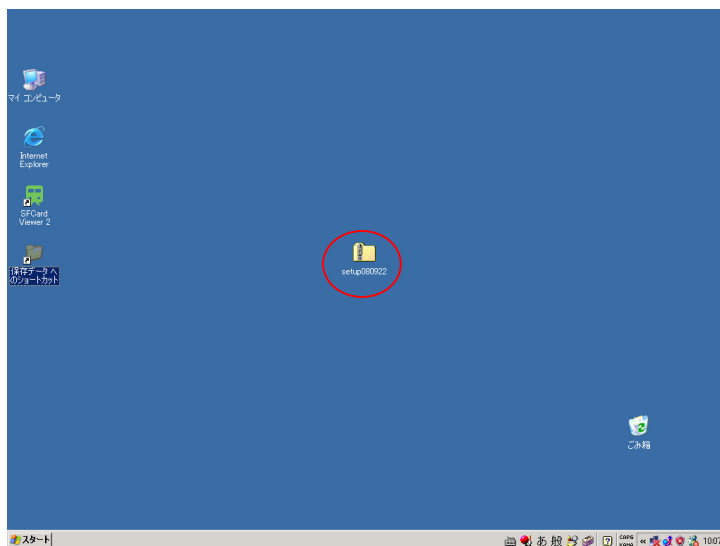
別途、ご用意ください。

## (2) 「スイカでポン！」をインストールします

スイカでポン！のインストールには、圧縮ファイルからのインストールと、CDからのインストールの方法があります。

### ① 圧縮ファイルからのインストール

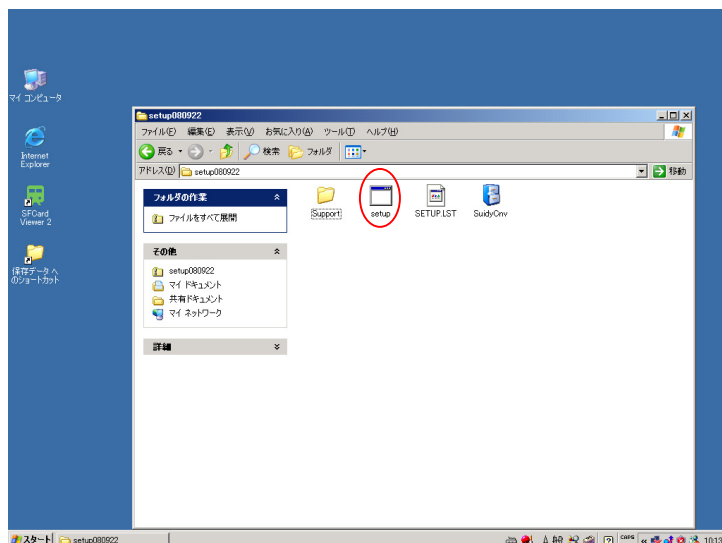
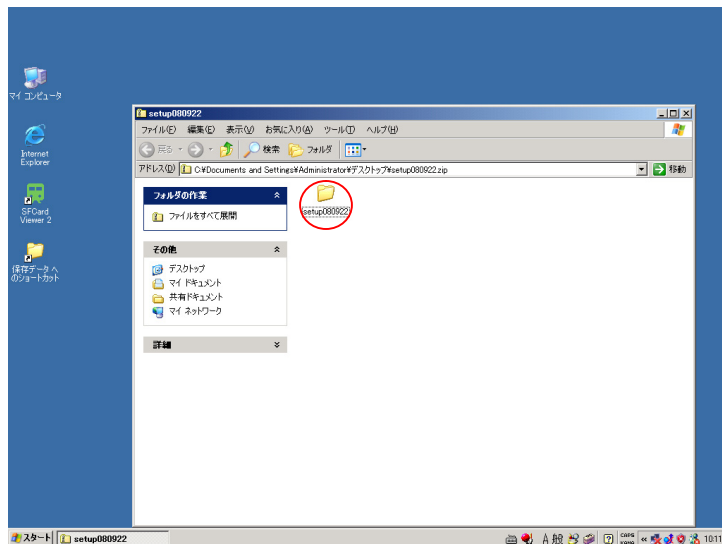
圧縮ファイルの場合、下の図のような圧縮ファイルをダブルクリック（解凍）してからインストールを開始します。



以降は、CDからのインストールと同様となります。  
次項の「CDからのインストール」の手順をご覧ください。

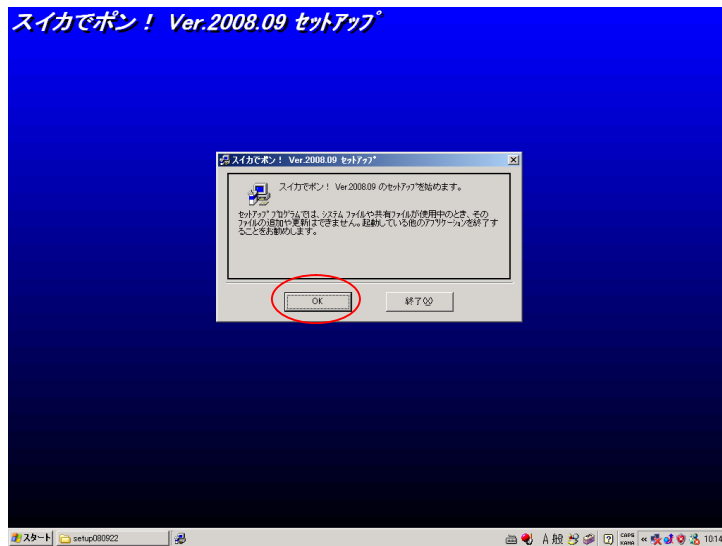
## ② CDからのインストール

CDに収録されている Setup フォルダをダブルクリックして、インストールを開始します。

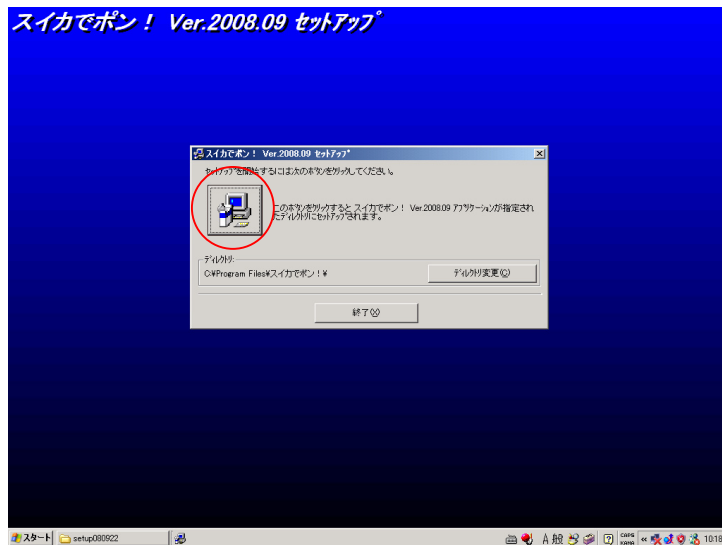


上の図が表示されたら、Setup.exe をダブルクリックします。  
※Vista でお使いの場合、インストールの許可を求められますが、

「許可」を選択し、インストールを続けてください。



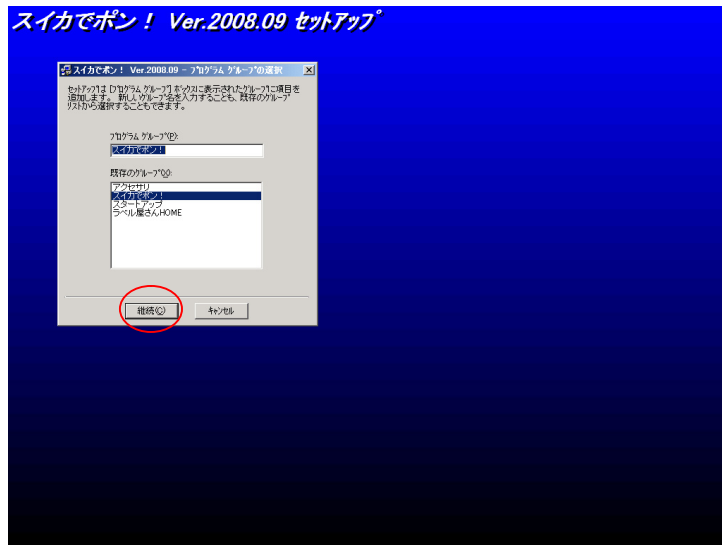
上の図が表示されたら、「OK」をクリックします。



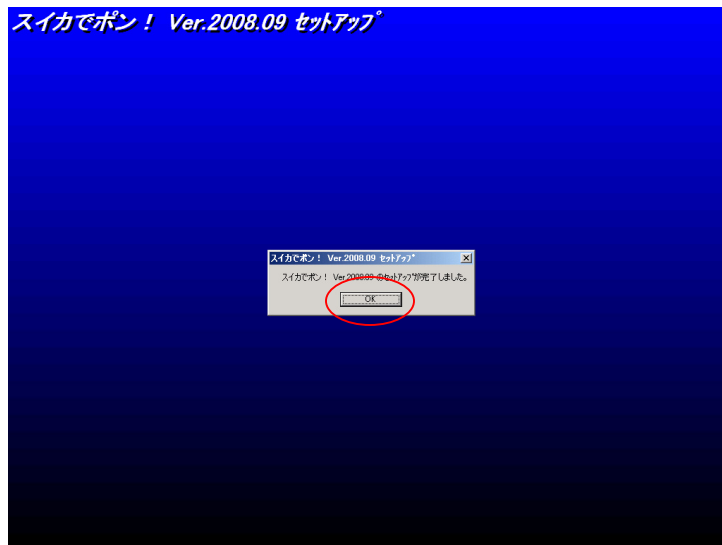
上の図が表示されたら、「セットアップアイコン (イラスト)」をクリックします。

【上級!】ディレクトリは、通常は、「C¥Program Files¥スイカ

でポン」のまま、変更しないでください。



上の図が表示されたら、そのまま「継続」をクリックして下さい。



「スイカでポン!」のインストールが完了しました。「OK」をクリックして、作業を終了してください。

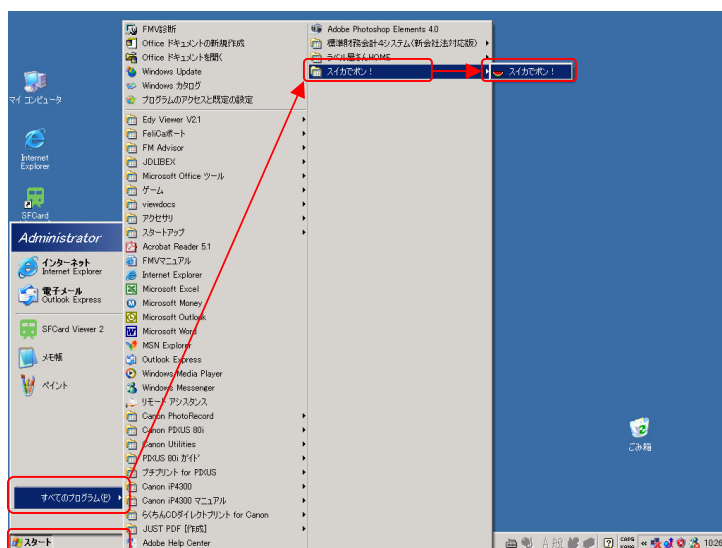
## 初期設定編

### 2. 初期設定をします

「スイカでポン！」は、その使用の前に各種の設定が必要です。

#### (1) 初めての起動

「スイカでポン！」は、初回の起動のみ「スタートメニュー」からの起動となりますので、ご注意ください。



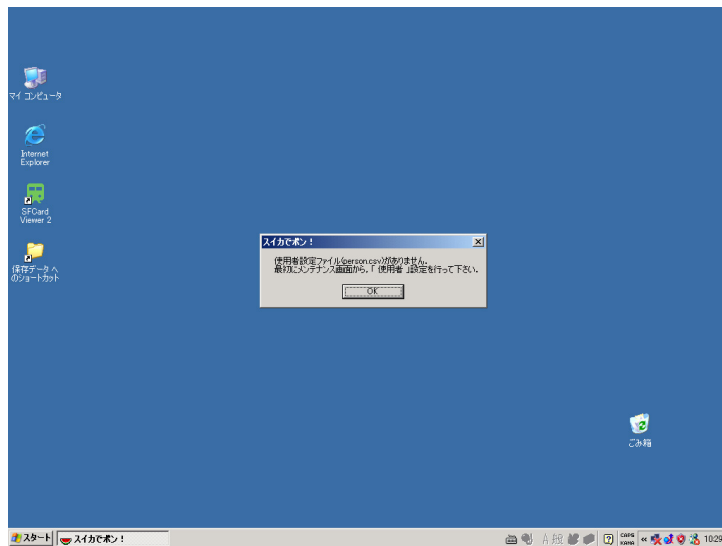
「スタートメニュー」から「すべてのプログラム」をクリックし、「スイカでポン！」→「スイカでポン！」を選択します。

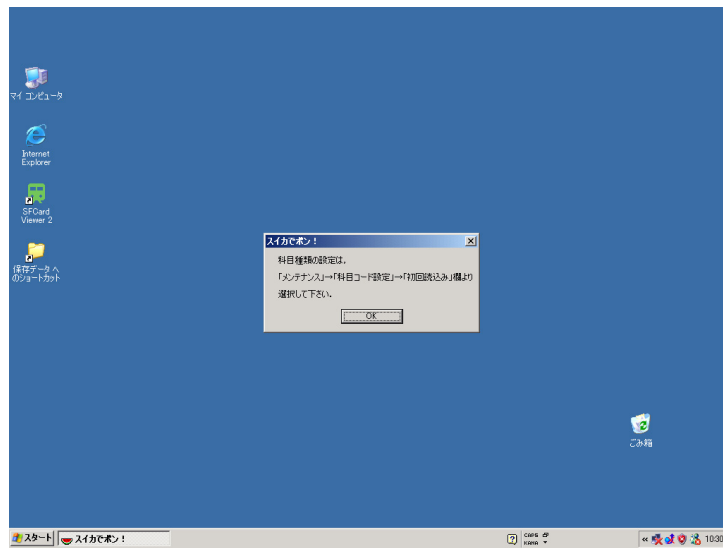
【注意！】

初回起動時のみ、以下のメッセージが表示されますが、この後の設定を完了することで表示されなくなります。

- ① ショートカットの作成
- ② 使用者設定ファイルがありません
- ③ 科目種類の設定

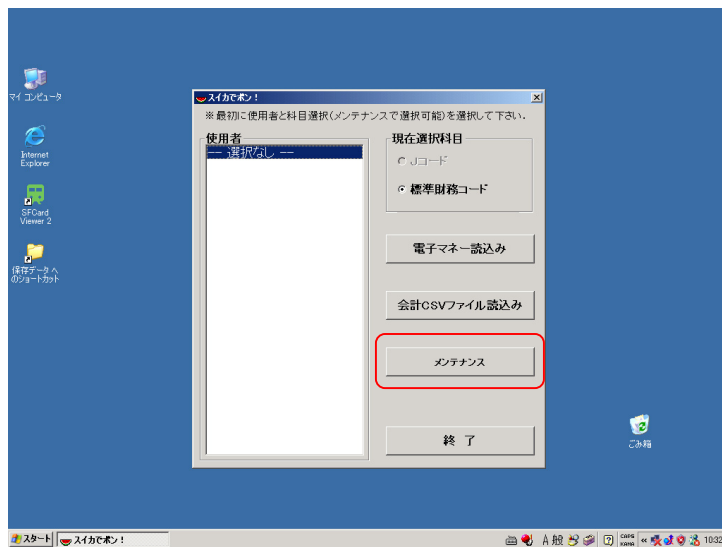
また、「スイカでポン！」は、セイショウ社の「標準財務会計」と連携するため、標準財務会計がインストールされていない場合、「標準財務会計がインストールされていません」というメッセージが表示されますが、標準財務会計がインストールされていない状態でも、スイカでポン！の使用に問題はありませんので、他のメッセージと同様に、「OK」をクリックして、先に進んでください。





## (2) メンテナンスメニューの表示

スイカでポン!では、各種の初期設定を「メンテナンス」メニューから行います。以下の「起動メニュー」が表示されたら、「メンテナンス」ボタンをクリックしてください。



「メンテナンス」メニューが表示されました。



### (3) 初期設定をします

スイカでボン！の使用に必要な初期設定は、

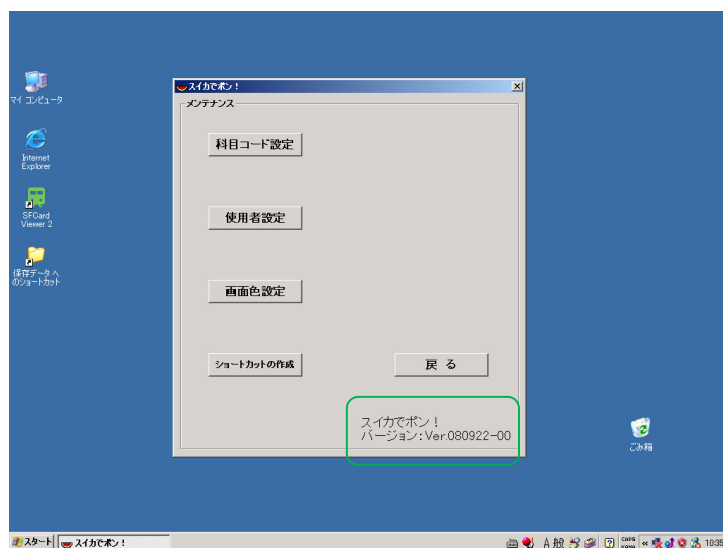
- ① 科目コード設定
- ② 使用者設定

があります。また、お好みで、

- ③ 画面色設定
- ④ ショートカットの作成

が可能です。

これらの機能設定はすべて、下の図の「メンテナンス」メニューから行います。



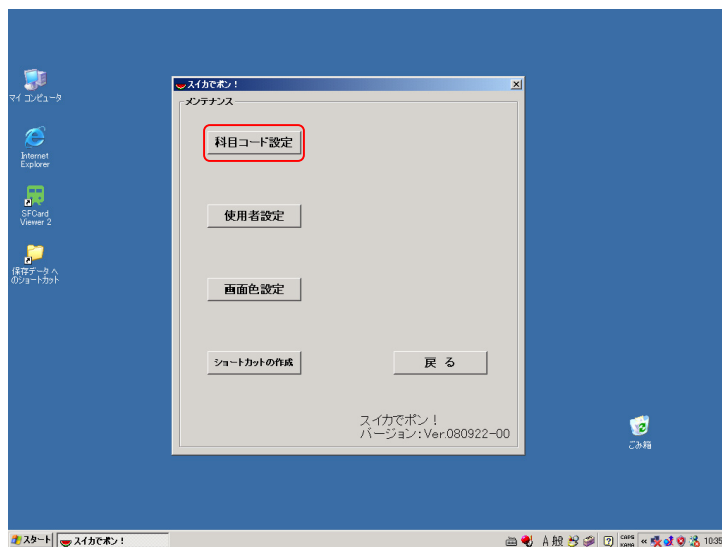
#### 【参考！】

メンテナンスメニューの枠内右下に、スイカでボン！のバージョン情報が表示されます。

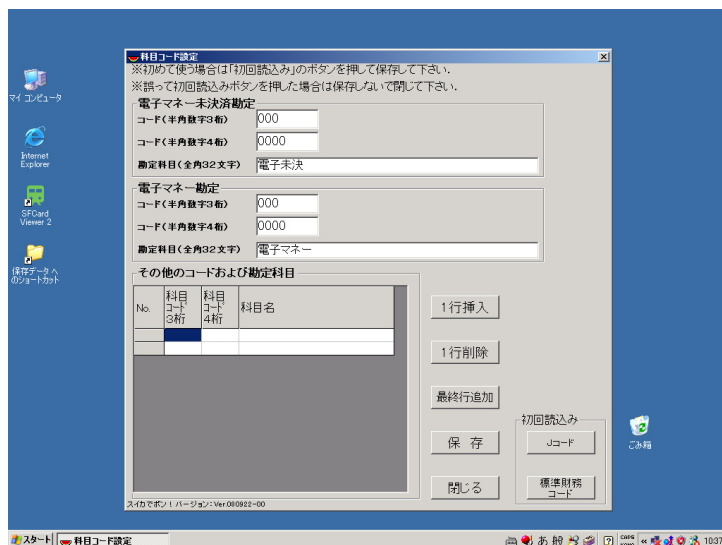
問い合わせ時など、ご参考に下さい。

#### (4) 科目コード設定をします

メンテナンスメニューから、「科目コード設定」をクリックします。



以下のような、科目コード設定画面が表示されます。



スイカでポン!では、

- ① JDL社のIBEXシリーズ
- ② セイショウ社の標準財務会計

に準じた科目体系を使用することができます。

また、オリジナルの勘定科目体系を使用することもできます。

右下の「初回読み込み」から、「Jコード（JDL社）」もしくは「標準財務コード（セイショウ社）」を選択してください。

尚、仕訳データの「CSV出力」時に選択する出力形式は、この「科目コード設定」で選択したコードにより決まります。

「Jコード」：IBEX出納帳・会計形式

「標準財務コード」：標準財務会計形式

更に、Jコードを選択した場合、出納帳形式での出力を選択すると「4桁」で、会計形式を選択すると「3桁」での出力となります。

Jコードをご利用の場合は、科目コードの桁数に注意してください。

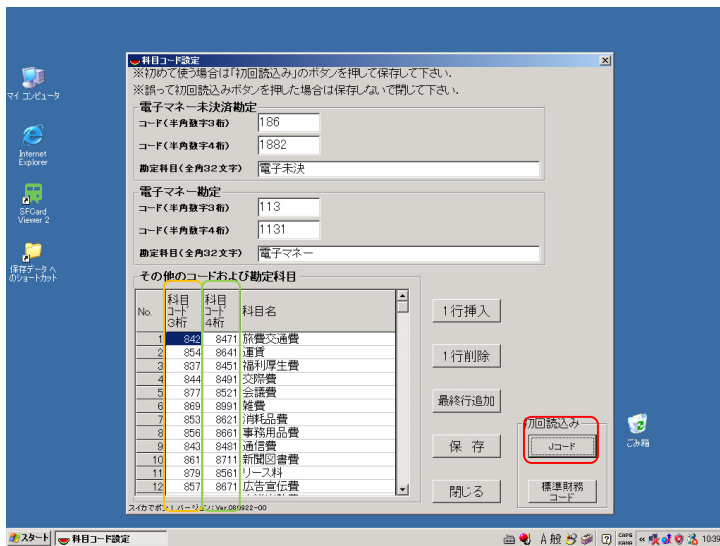
尚、桁数が一致しない場合は、以下のように手入力で修正してください。

- ・ 出納帳形式で3桁出力：「4桁」欄を「3桁」コードに上書き入力してください。
- ・ 会計形式で 4桁出力：「3桁」欄を「4桁」コードに上書き入力してください。

以下（次ページ）は、それぞれのコードを「初回読み込み」ボタンから選択した場合の、初期画面です。

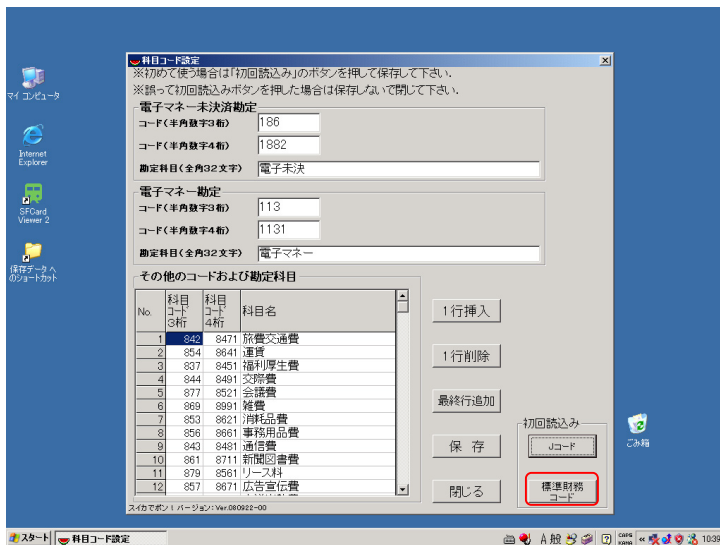
## 【科目コード選択例】

### 《Jコード》



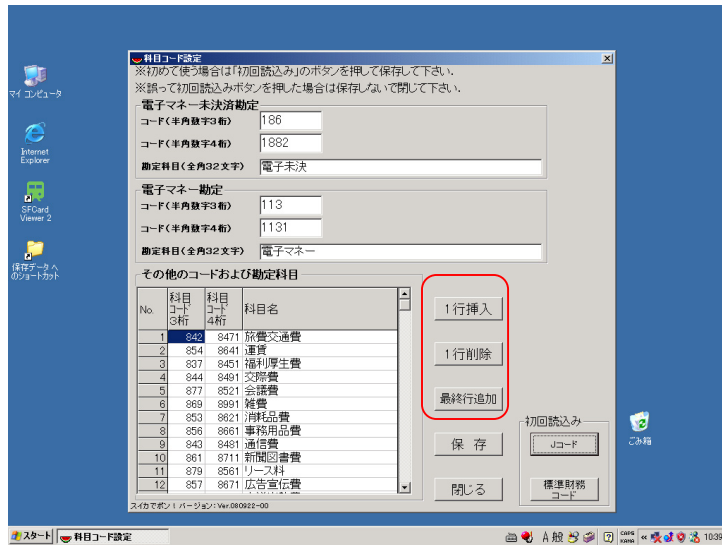
使用する会計・出納帳に合わせて、前ページを参考に編集してください。

### 《標準財務コード》



## (5) 勘定科目の追加・削除

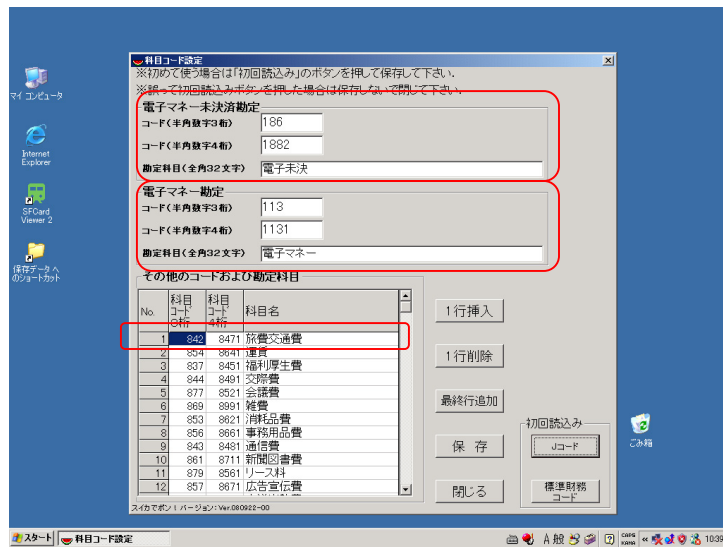
その他の編集は、以下のとおりです。



- ① 1行挿入 : 科目コードを1行追加します。  
追加したい行の下のある行の No 欄をクリックし、「1行挿入」をクリックします。
- ② 1行削除 : 科目コードを1行削除します。  
削除したい行の No 欄をクリックし、「1行削除」をクリックします。
- ③ 最終行追加 : 科目コード表の最終行に1行追加します。  
「最終行追加」をクリックします。

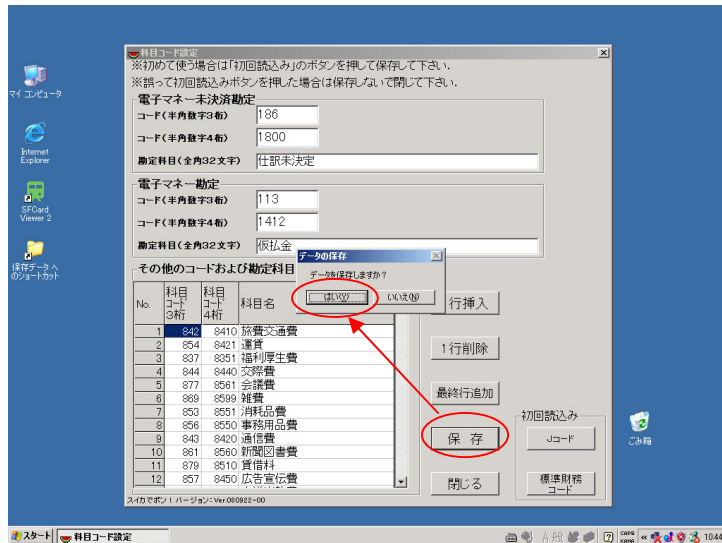
## (6) コードおよび科目名の編集

編集したい欄をダブルクリックして、上書き入力します。



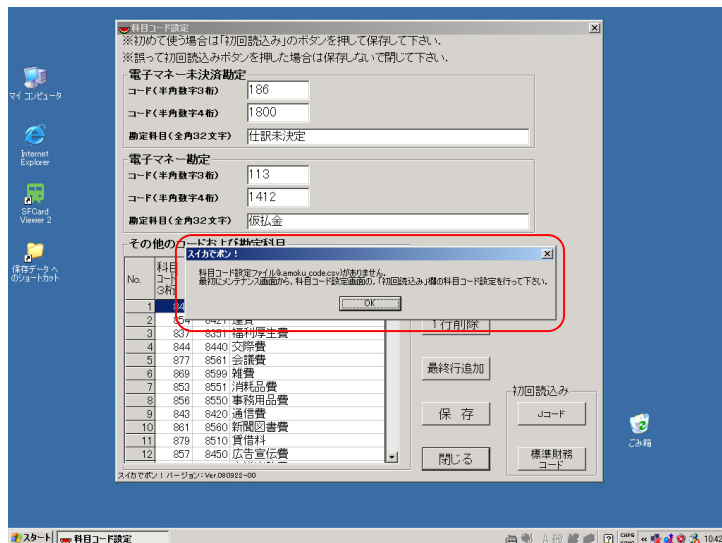
## (7) 科目コードの保存

科目設定が終了したら「保存」をクリックしてください。



「はい」をクリックし、「閉じる」をクリックしてください。

《保存しないで終了すると・・・》



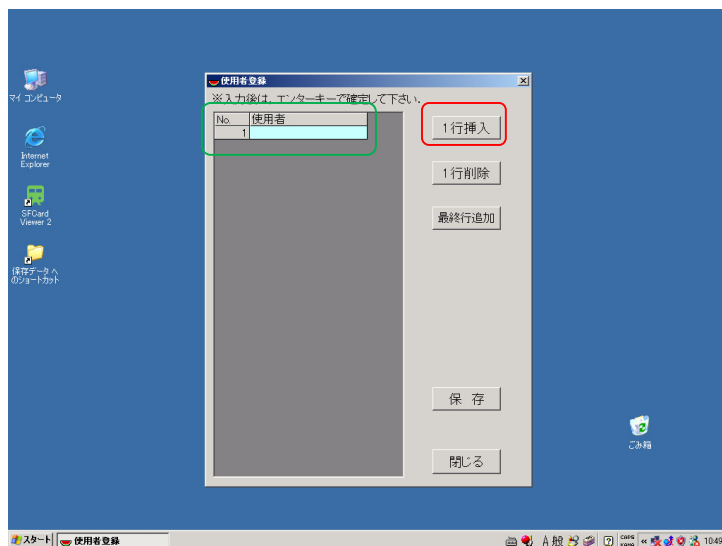
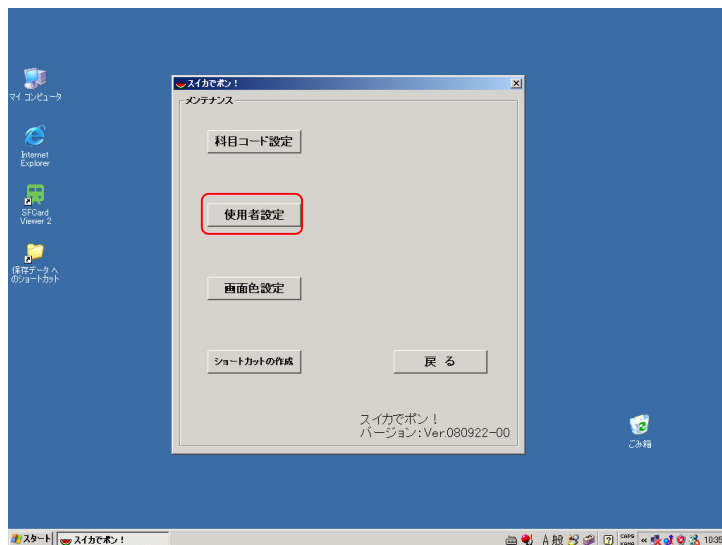
尚、科目コードを保存しないで「閉じる」をクリックすると、以上のようなメッセージが出ます。

科目コードを設定（保存）しないと、ソフトが使用できませんので、必ず保存してください。

## (8) 使用者の設定をします

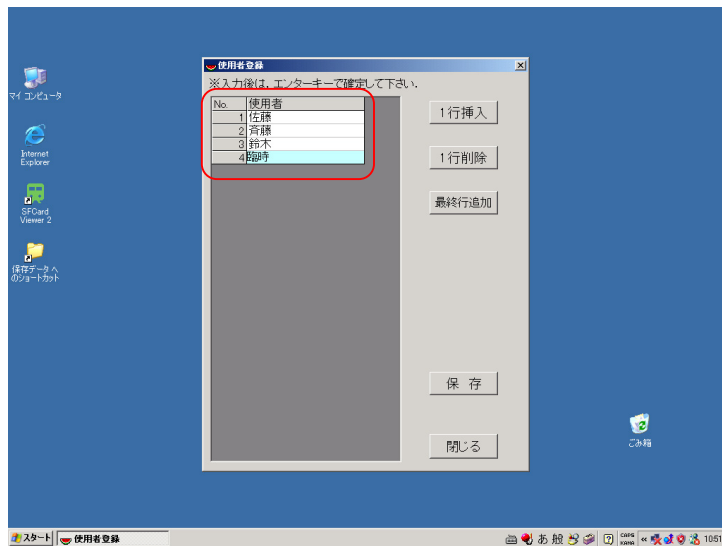
経費精算をするにあたり、その使用者を設定する必要があります。

「メンテナンス」メニューから「使用者設定」をクリックします。



上の図が表示されたら、登録する必要人数分だけ、「1行挿入」

をクリックし、登録欄を増やしてください。

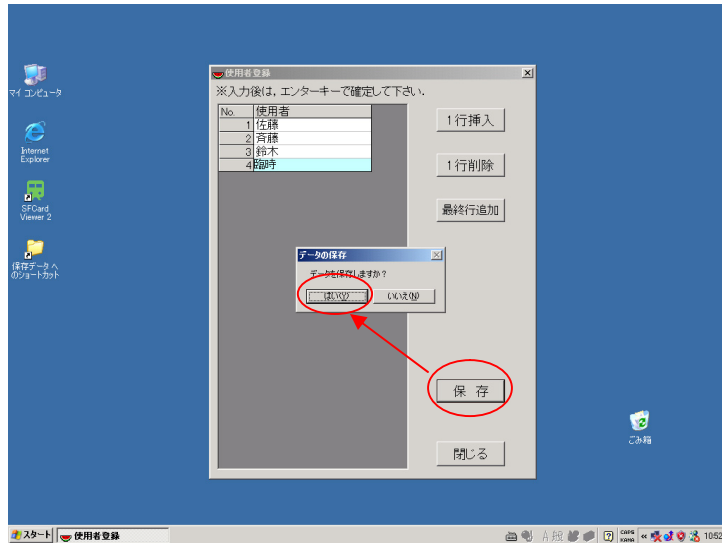


上の図の例のように、1～4にそれぞれ電子マネーを使用する人を登録します。

不要な欄は、No 欄をクリックし「1行削除」をクリックしてください。削除されます。

最終行に使用者を登録したい場合は、「最終行追加」で行を追加して入力・登録してください。

使用者の入力が終了したら、「保存」をクリックして保存します。



「はい」をクリックし、保存してください。

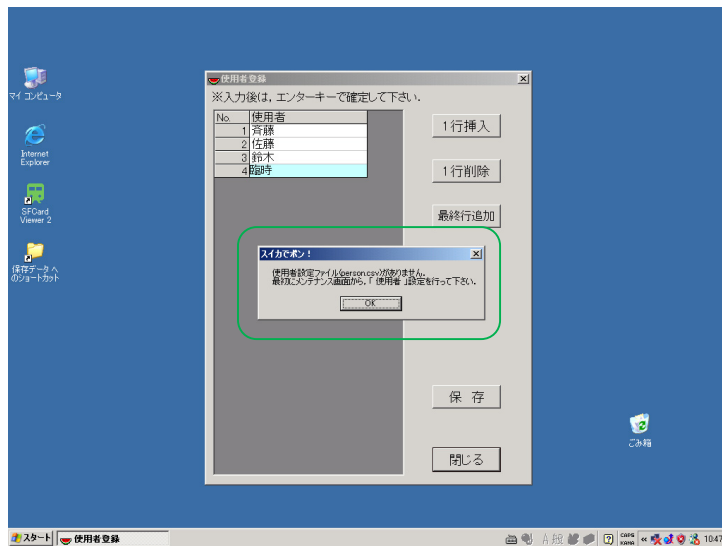
### 【参考！】

使用者の登録が完了したら、交通系電子マネーの履歴を保存するフォルダを作成すると、管理に便利です。

ここでは、「SF履歴」→「登録者1」「登録者2」「登録者3」…、とフォルダを作成しています。

《保存しないで終了すると・・・》

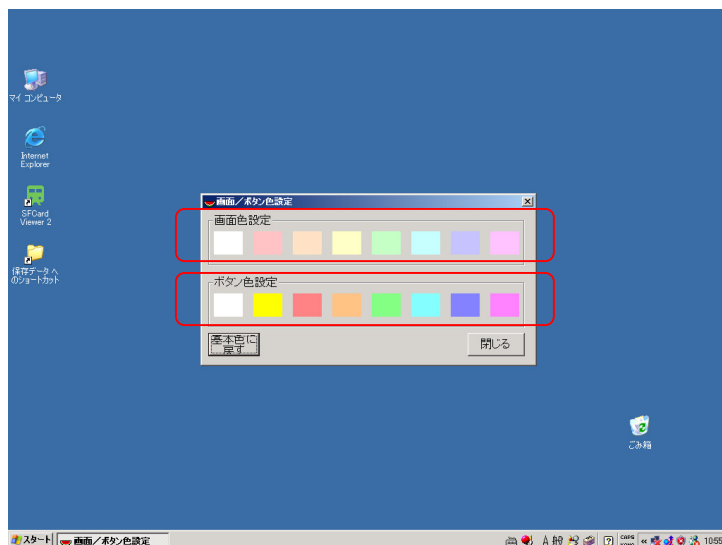
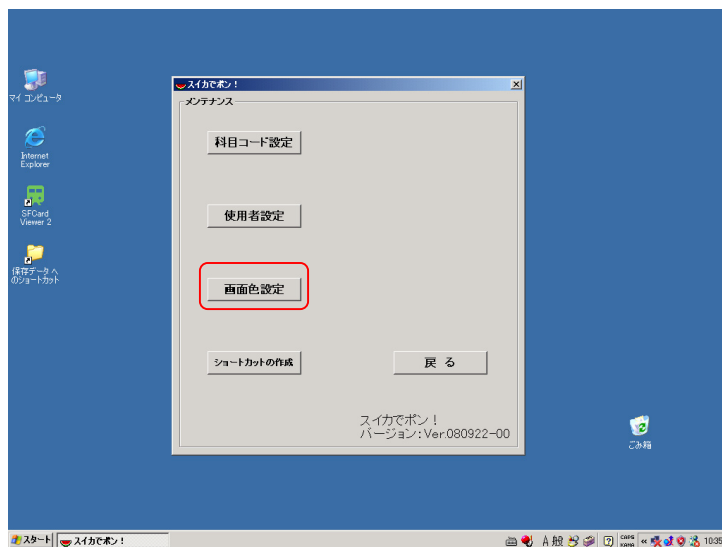
登録した使用者を保存しないで「閉じる」をクリックすると、下図のようなメッセージが表示され、ソフトが使用できませんので、最低限1名は登録・保存をしてください。



## (9) 画面色の設定

スイカでボン!では、お好みで画面とボタンの色を変更することができます。

メンテナンスメニューから、「画面色設定」をクリックします。

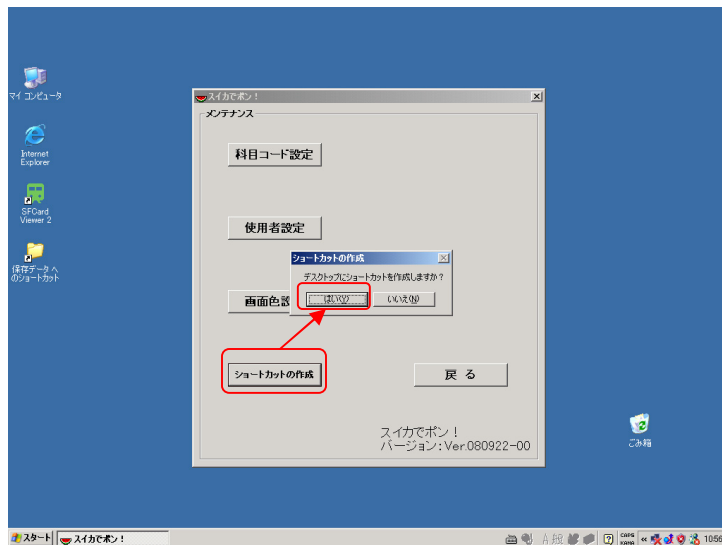


画面が表示されたら、「画面色（ウィンドウ枠）」「ボタン色設定」を、お好みで選択してください。

尚、元に戻す場合は「基本色に戻す」をクリックしてください。

## (10) ショートカットの作成

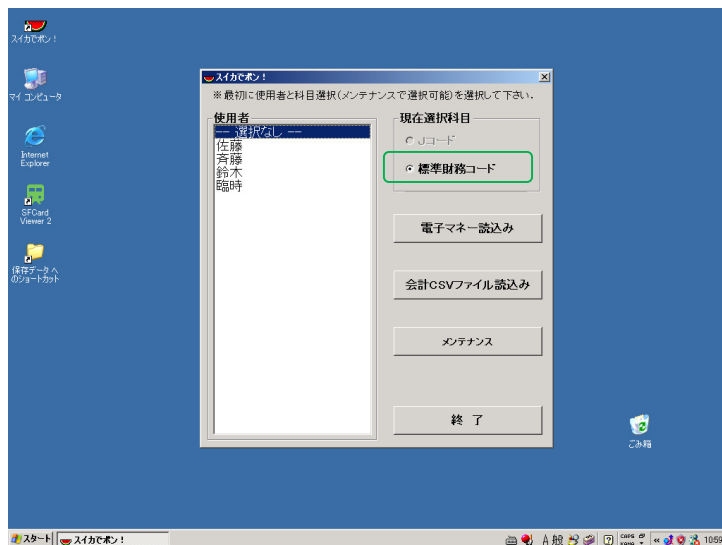
ショートカットは、お好みに応じて、デスクトップに作成してください。



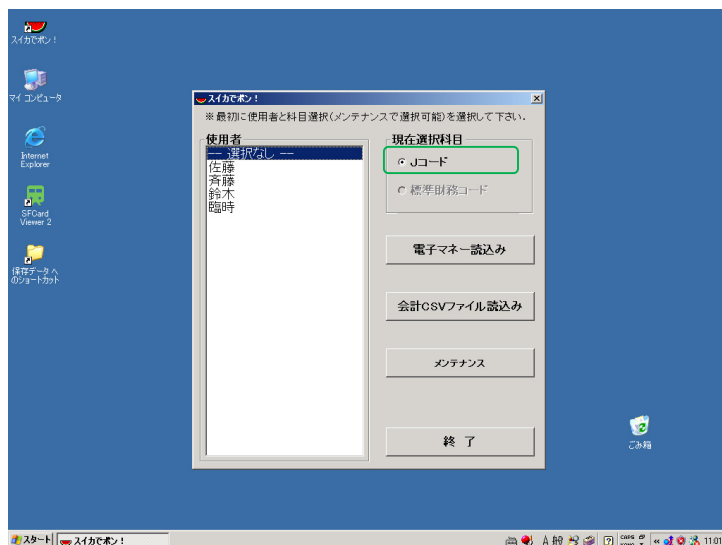
## (1.1) 初期設定が終了しました

初期設定が終了すると、起動メニューが変わります。

【科目コードを「標準財務コード」に設定した場合】



【科目コードを「Jコード」に設定した場合】

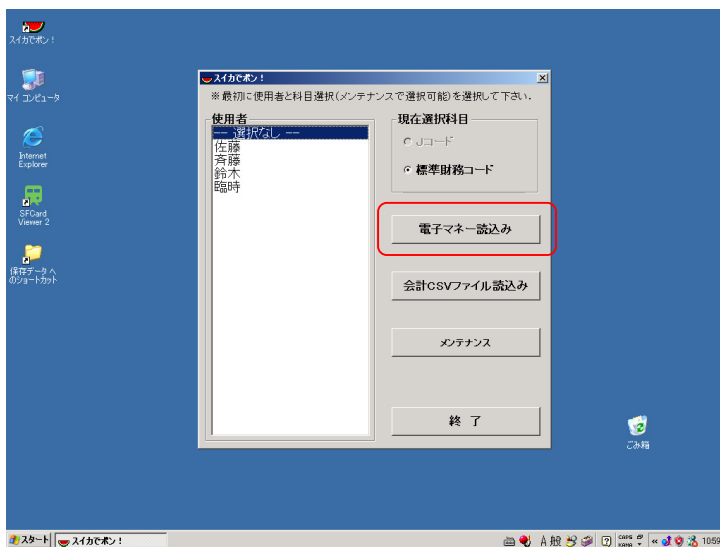


## 履歴保存編

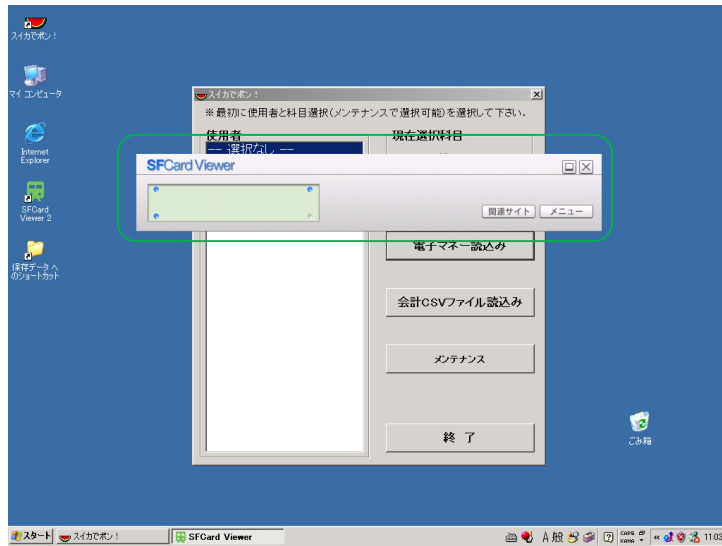
### 3. 交通系電子マネーの履歴を保存します

交通系電子マネーの履歴の保存は、Sony 社の Felica Port（そのドライバ）と SF Card Viewer2 が必要です。

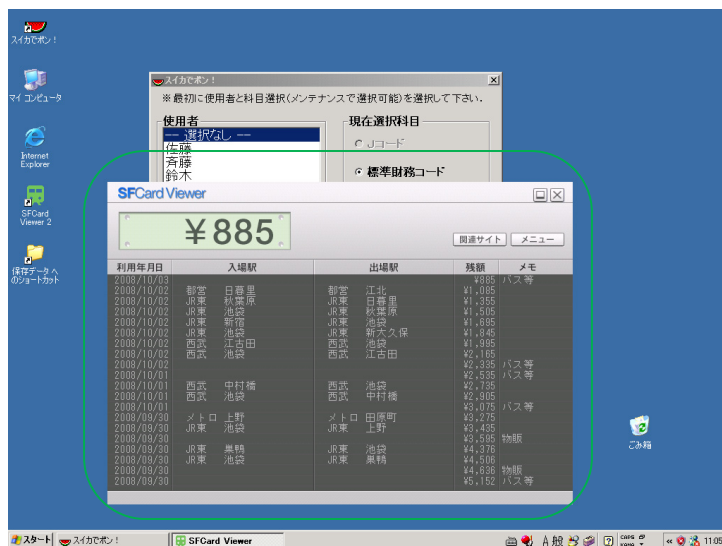
#### SF Card Viewer2 の起動・データ生成



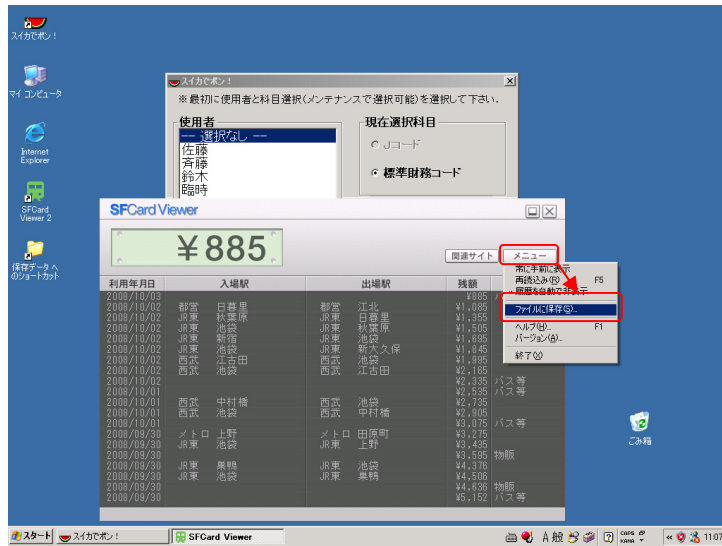
Felica Port を USB に接続し、起動メニューから「電子マネー読み込み」をクリックしてください。



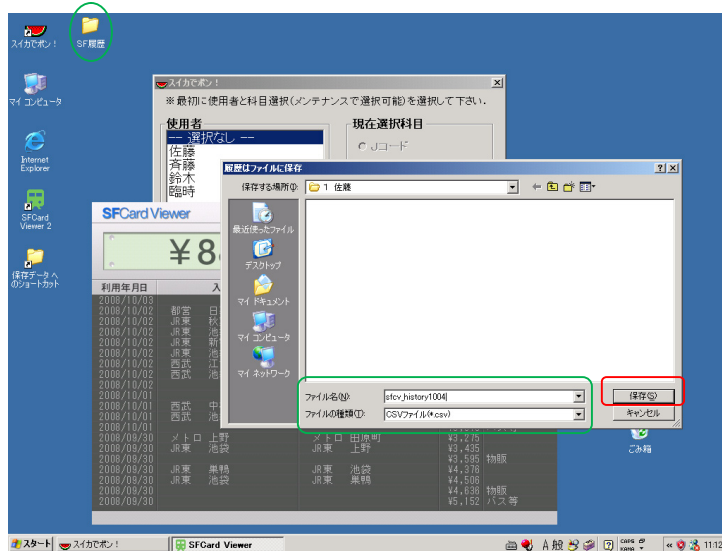
SF Card Viewer2 が起動したら、交通系電子マネーを Felica Port に読み込ませます。



履歴が表示されたら、右上の「メニュー」をクリックします。



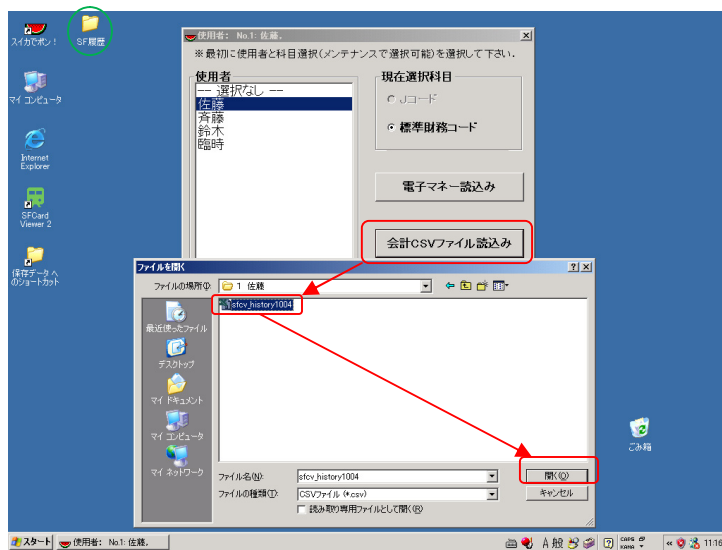
メニューから「ファイルに保存」を選択し、履歴を保存します。



あらかじめ作っておいたフォルダに保存します。この時、日付などをファイル名に追加しておく便利です。

## 4. 履歴データを取り込みます

SF Card Viewer2 で保存した履歴データを取り込みます。  
起動メニューから「会計 CSV ファイル読み込み」をクリックします。



上の図が表示されたら、保存した履歴データを選びます。

編集: C:\Documents and Settings\Administrator\デスクトップ\SF履歴\1 佐藤Ysfcv\_history1004.csv

2008/10/03 変更 元に戻す 1行挿入 1行削除 最終行追加 閉じる

No.	日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	摘要
1	2008/10/03	除費交通	200	仮払金	200	No.1 佐藤, ハス等
2	2008/10/02	除費交通	270	仮払金	270	No.1 佐藤, 都宮 日暮里 都宮 江北
3	2008/10/02	除費交通	150	仮払金	150	No.1 佐藤, JR東 秋葉原 JR東 白暮里
4	2008/10/02	除費交通	190	仮払金	190	No.1 佐藤, JR東 池袋 JR東 秋葉原
5	2008/10/02	除費交通	150	仮払金	150	No.1 佐藤, JR東 新宿 JR東 池袋
6	2008/10/02	除費交通	150	仮払金	150	No.1 佐藤, JR東 池袋 JR東 新大久保
7	2008/10/02	除費交通	170	仮払金	170	No.1 佐藤, 西武 江古田 西武 池袋
8	2008/10/02	除費交通	170	仮払金	170	No.1 佐藤, 西武 池袋 西武 江古田
9	2008/10/02	除費交通	200	仮払金	200	No.1 佐藤, ハス等
10	2008/10/01	除費交通	200	仮払金	200	No.1 佐藤, ハス等
11	2008/10/01	除費交通	170	仮払金	170	No.1 佐藤, 西武 中村橋 西武 池袋
12	2008/10/01	除費交通	170	仮払金	170	No.1 佐藤, 西武 池袋 西武 中村橋
13	2008/10/01	除費交通	200	仮払金	200	No.1 佐藤, ハス等
14	2008/09/30	除費交通	160	仮払金	160	No.1 佐藤, 外口 上野 外口 田原町
15	2008/09/30	除費交通	160	仮払金	160	No.1 佐藤, JR東 池袋 JR東 上野
16	2008/09/30	除費交通	781	仮払金	781	No.1 佐藤, 物販
17	2008/09/30	除費交通	130	仮払金	130	No.1 佐藤, JR東 巣鴨 JR東 池袋
18	2008/09/30	除費交通	130	仮払金	130	No.1 佐藤, JR東 池袋 JR東 巣鴨
19	2008/09/30	除費交通	516	仮払金	516	No.1 佐藤, 物販
20	2008/09/30	除費交通	516	仮払金	516	No.1 佐藤, ハス等

精算金額: 9,419

文字⇒大 文字⇒小 精算印刷 保存 CSV出力

交通系電子マネーの履歴が取り込まれ、仕訳データになりました。

## 5. 仕訳データを編集します

3で保存した履歴データは、勘定科目などが設定されていません。そこで4で、スイカでポン！に取り込む際に、使用分の勘定科目を「旅費交通費」として、仮置きしています。

これは、交通系電子マネーの使用が「交通費」であることが主となるとの前提によります。

### (1) 最終行の削除

交通系電子マネーの特性により、最終行（履歴の一番古いデータ）は、実際の使用金額とは異なる金額（開始残高）が記入されています。

この行（下の図の赤い部分）は仕訳として使用できませんので、削除します。

No.	日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	摘要
1	2008/10/03	旅費交通	200	仮払金	200	No.1: 佐藤, ハス等
2	2008/10/02	旅費交通	270	仮払金	270	No.1: 佐藤, 都宮 日暮里 都宮 江北
3	2008/10/02	旅費交通	150	仮払金	150	No.1: 佐藤, JR東 秋葉原 JR東 日暮里
4	2008/10/02	旅費交通	190	仮払金	190	No.1: 佐藤, JR東 池袋 JR東 秋葉原
5	2008/10/02	旅費交通	150	仮払金	150	No.1: 佐藤, JR東 新宿 JR東 池袋
6	2008/10/02	旅費交通	150	仮払金	150	No.1: 佐藤, JR東 池袋 JR東 新大久保
7	2008/10/02	旅費交通	170	仮払金	170	No.1: 佐藤, 西武 池袋 西武 池袋
8	2008/10/02	旅費交通	170	仮払金	170	No.1: 佐藤, 西武 池袋 西武 江古田
9	2008/10/02	旅費交通	200	仮払金	200	No.1: 佐藤, ハス等
10	2008/10/01	旅費交通	200	仮払金	200	No.1: 佐藤, ハス等
11	2008/10/01	旅費交通	170	仮払金	170	No.1: 佐藤, 西武 中井橋 西武 池袋
12	2008/10/01	旅費交通	170	仮払金	170	No.1: 佐藤, 西武 池袋 西武 中井橋
13	2008/10/01	旅費交通	200	仮払金	200	No.1: 佐藤, ハス等
14	2008/09/30	旅費交通	180	仮払金	180	No.1: 佐藤, 外口 上野 外口 田原町
15	2008/09/30	旅費交通	180	仮払金	180	No.1: 佐藤, JR東 池袋 JR東 上野
16	2008/09/30	旅費交通	781	仮払金	781	No.1: 佐藤, 物販
17	2008/09/30	旅費交通	130	仮払金	130	No.1: 佐藤, JR東 葉巻 JR東 池袋
18	2008/09/30	旅費交通	130	仮払金	130	No.1: 佐藤, JR東 池袋 JR東 葉巻
19	2008/09/30	旅費交通	518	仮払金	518	No.1: 佐藤, 物販
20	2008/09/30	旅費交通	518	仮払金	518	No.1: 佐藤, ハス等

精算金額: 9,419

借方・貸方金額が赤くなっている行を削除するため、「最終行削除」をクリックします。

最終行が削除されると、再び編集画面に戻ります。

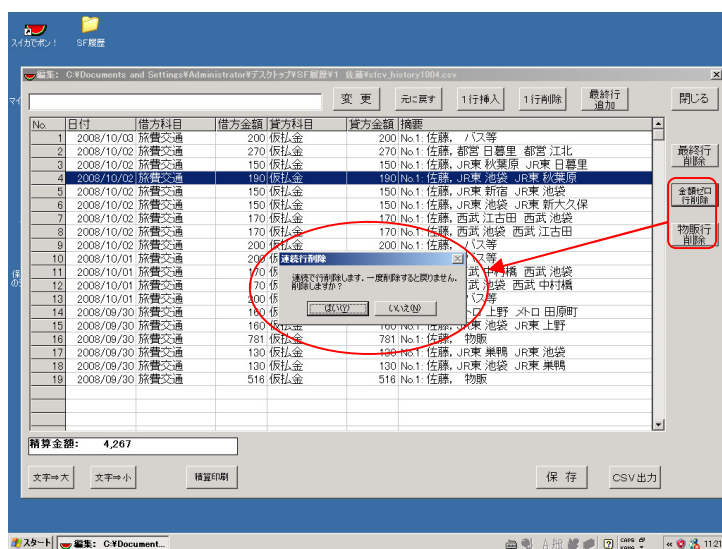
## (2) 金額ゼロおよび物販行の削除をします

交通系電子マネーでは、各種の割引により金額が¥0になるケースや、交通機関の利用以外の使用では「物販」と記録されます。(タクシーなどの一部の交通機関で「物販」と記録されることがあります。領収書などで確認するなど、十分ご注意ください。)

その行は、仕訳としては使えませんので、削除もしくは編集します。

以下は、行削除の手順です。(勘定科目などの変更は後述します。)

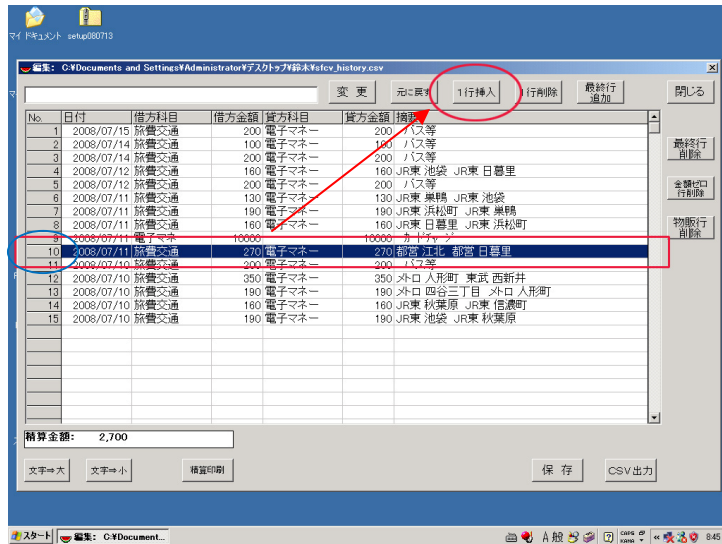
「金額ゼロ行削除」「物販行削除」をクリックします。



上の図のように、確認メッセージが出ますので、「はい」をクリックして、行を削除します。(削除したくない場合は「いいえ」をクリックします。)

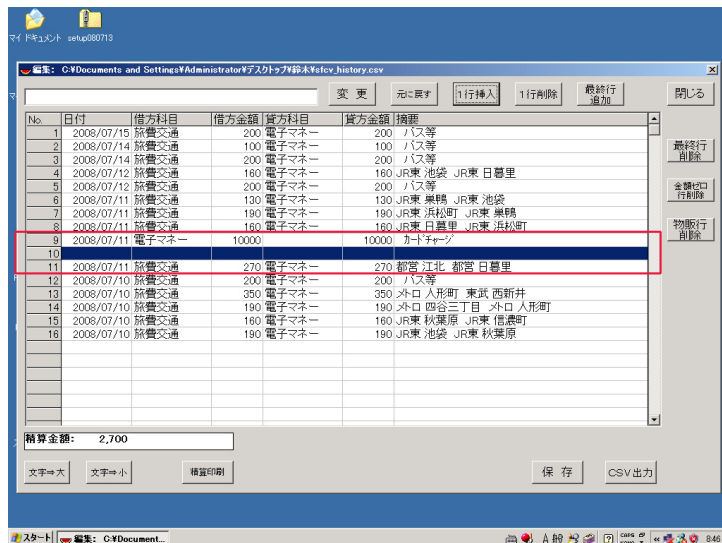
### (3) 仕訳行を1行挿入(追加)します

仕訳を1行挿入したい場合や、誤って消してしまった仕訳を復元する場合に、1行分の編集スペースを挿入することができます。



追加したい行の下の行の「No.」をクリックします。

「1行挿入」をクリックします。

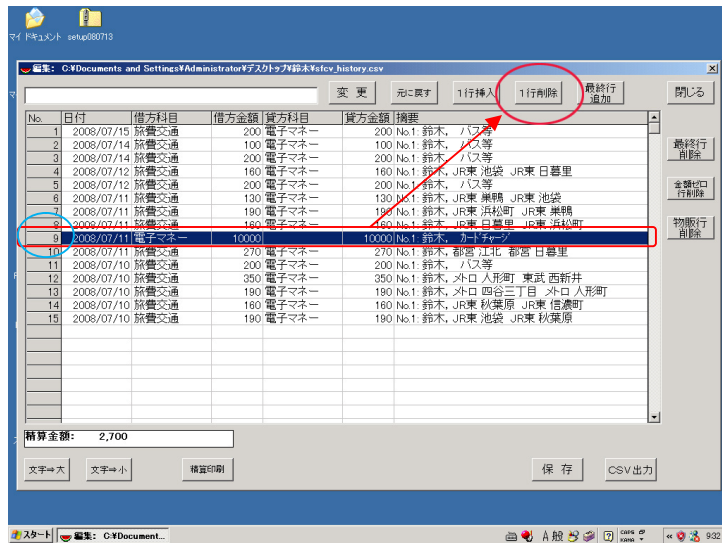


1行分の仕訳編集行が挿入されました。

#### (4) 仕訳行を1行削除(削除)します

交通系電子マネーの履歴で、仕訳にしたくない行がある場合などに、1行分仕訳編集行を削除することができます。

削除したい行の「No.」をクリックします



「1行削除」をクリックします。

1行分の交通系電子マネー履歴が削除されました。

編集: C:\Documents and Settings\Administrator\デスクトップ\録本\Fcfv\_history.csv

変更 元に戻す 1行挿入 1行削除 最終行追加 閉じる

No.	日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	摘要
1	2008/07/15	旅費交通	200	電子マネー	200	No.1 錦木、バス等
2	2008/07/14	旅費交通	100	電子マネー	100	No.1 錦木、バス等
3	2008/07/14	旅費交通	200	電子マネー	200	No.1 錦木、バス等
4	2008/07/12	旅費交通	180	電子マネー	180	No.1 錦木、JR東池袋 JR東日暮里
5	2008/07/12	旅費交通	200	電子マネー	200	No.1 錦木、バス等
6	2008/07/11	旅費交通	130	電子マネー	130	No.1 錦木、JR東 練馬 JR東 池袋
7	2008/07/11	旅費交通	190	電子マネー	190	No.1 錦木、JR東 浜松町 JR東 練馬
8	2008/07/11	旅費交通	160	電子マネー	160	No.1 錦木、JR東 日暮里 JR東 浜松町
9	2008/07/11	旅費交通	270	電子マネー	270	No.1 錦木、都営 江古 都営 日暮里
10	2008/07/10	旅費交通	200	電子マネー	200	No.1 錦木、バス等
11	2008/07/10	旅費交通	350	電子マネー	350	No.1 錦木、外口 人形町 東武 西新井
12	2008/07/10	旅費交通	190	電子マネー	190	No.1 錦木、外口 四谷三丁目 外口 人形町
13	2008/07/10	旅費交通	160	電子マネー	160	No.1 錦木、JR東 秋葉原 JR東 信濃町
14	2008/07/10	旅費交通	190	電子マネー	190	No.1 錦木、JR東 池袋 JR東 秋葉原

最終行削除  
全額ゼロ  
行削除  
物販行  
削除

精算金額: 2,700

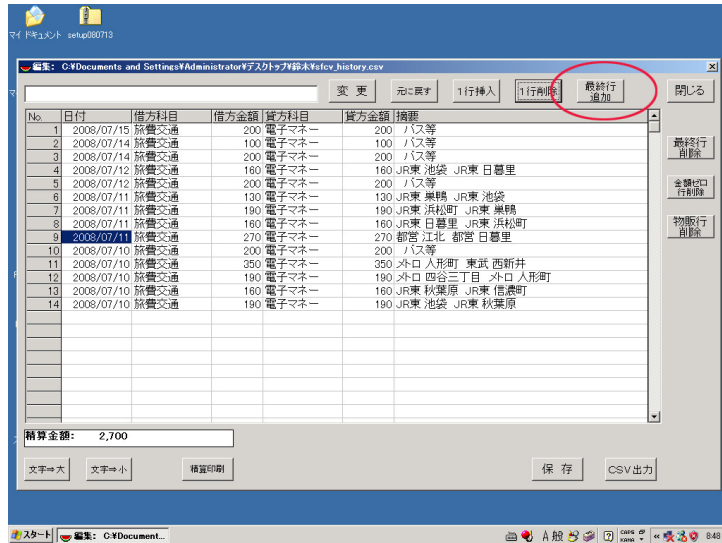
文字⇒大 文字⇒小 精算印刷 保存 CSV出力

Windows 7 taskbar: 入力... 編集: C:\Document... 633

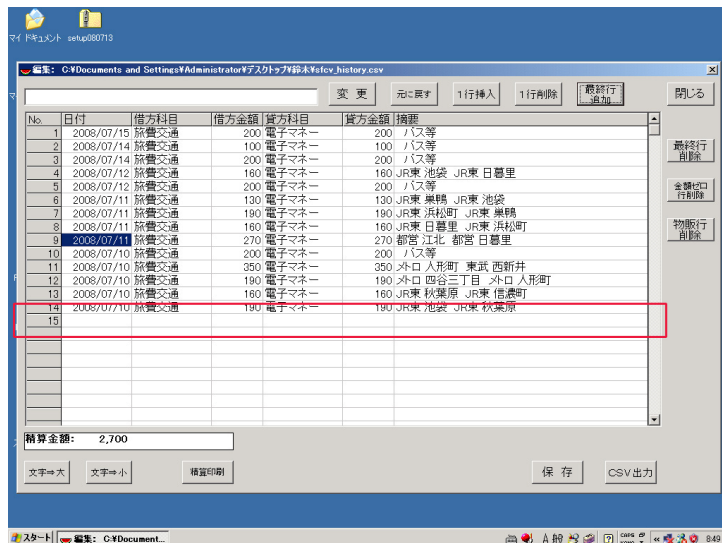
## (5) 最終行に1行挿入(最終行追加)します

最終行の下に仕訳編集行を追加したいすることができます。

「最終行追加」をクリックします。



最終行に仕訳編集行が追加されました



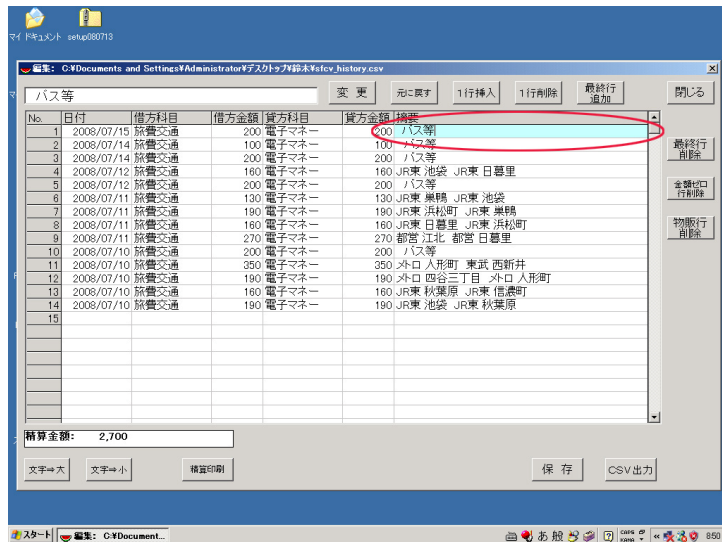
## (6) 摘要欄を編集します

交通系電子マネーの履歴は乗車駅と降車駅の情報が記載されま  
す。出張先や訪問先等の情報は、別途入力する必要があります。

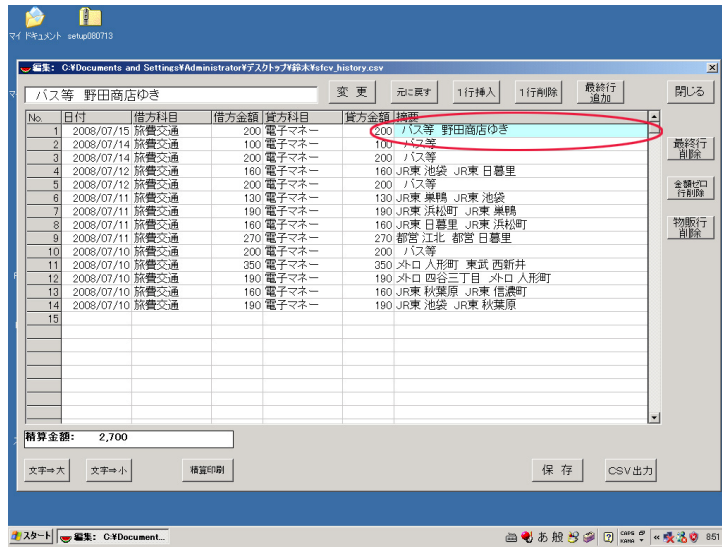
また、タクシーなどの利用の際には、「物販」と表示されること  
もあります。

必要に応じて、レシートや領収書などから、詳細情報を入力して  
ください。

編集したい摘要欄をダブルクリックします。



追加・削除・書換など、摘要欄の内容を編集します。



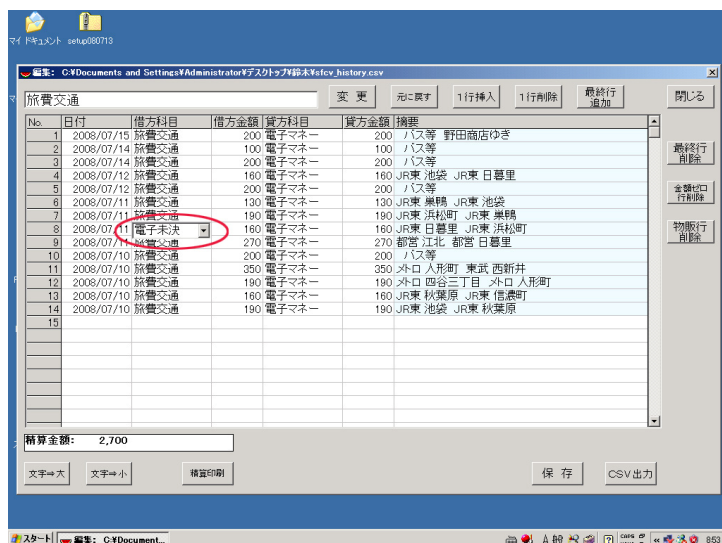
編集が終わったら、Enterキーを押します。

## 6. 勘定科目を決定します

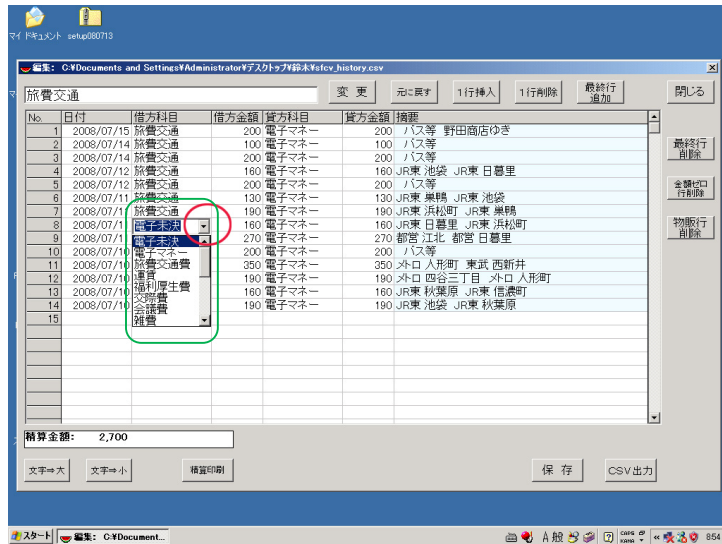
本ソフトでは、交通系電子マネーの履歴データをもとに、交通費の精算仕訳の作成を主な目的としているため、借方勘定科目の欄には「旅費交通費」が当初から入力されています。

この勘定科目を「出張費」などに変更する場合などに、初期設定で設定した勘定科目リストから選んで変更することができます。

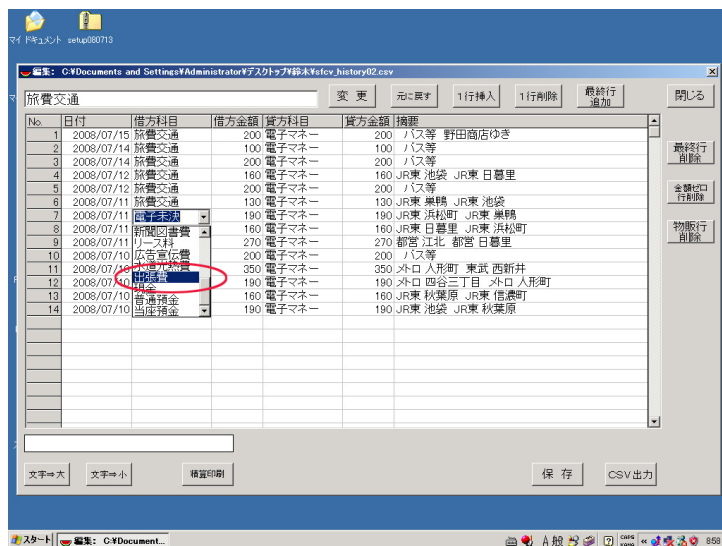
変更したい勘定科目の欄をクリックします。



編集待機の小さな表示されたら、右端の「▼」をクリックします。



勘定科目のリストが表示されたら、変更したい勘定科目をダブルクリックします。



勘定科目が変更されました。

マイコンピュータ estp080719

編集: C:\Documents and Settings\Administrator\デスクトップ\録水fscv\_history02.csv

変更 元に戻す 1行挿入 1行削除 最終行追加 閉じる

No.	日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	摘要
1	2008/07/15	旅費交通	200	電子マネー	200	バス等 野田商店ゆき
2	2008/07/14	旅費交通	100	電子マネー	100	バス等
3	2008/07/14	旅費交通	200	電子マネー	200	バス等
4	2008/07/12	旅費交通	180	電子マネー	180	JR東 池袋 JR東 日暮里
5	2008/07/12	旅費交通	200	電子マネー	200	バス等
6	2008/07/11	旅費交通	130	電子マネー	130	JR東 東横 JR東 池袋
7	2008/07/11	出張費	180	電子マネー	180	JR東 浜松町 JR東 東横
8	2008/07/11	旅費交通	180	電子マネー	180	JR東 日暮里 JR東 浜松町
9	2008/07/11	旅費交通	270	電子マネー	270	都営 江北 都営 日暮里
10	2008/07/10	旅費交通	200	電子マネー	200	バス等
11	2008/07/10	旅費交通	350	電子マネー	350	外口 人形町 東武 西新井
12	2008/07/10	旅費交通	190	電子マネー	190	外口 四谷三丁目 外口 人形町
13	2008/07/10	旅費交通	180	電子マネー	180	JR東 秋葉原 JR東 信濃町
14	2008/07/10	旅費交通	190	電子マネー	190	JR東 池袋 JR東 秋葉原

最終行削除  
金額ゼロ行削除  
物販行削除

文字⇒大 文字⇒小 格算印刷 保存 CSV出力

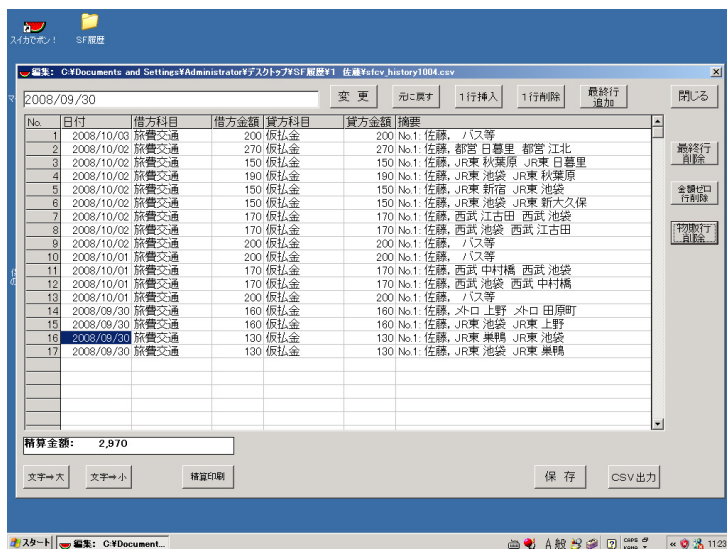
スタート 編集: C:\Document... 859

## 精算表印刷編

### 7. 精算金額の印刷をします

交通系電子マネーを利用した交通費の精算仕訳が完成したら、その精算結果を印刷することができます。

「精算印刷」をクリックします。



精算表が印刷されます。

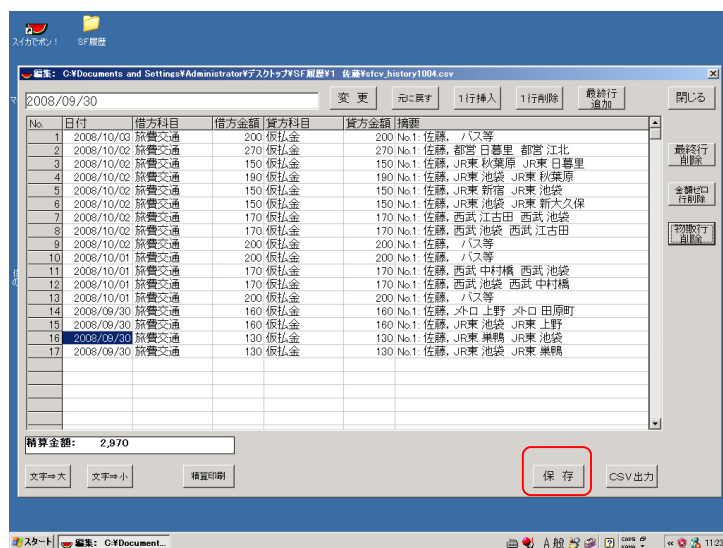
保存・出力編

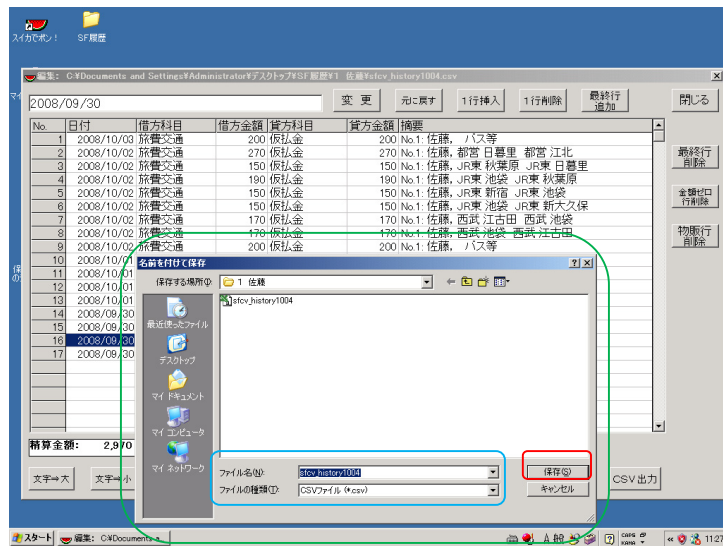
## 8. 仕訳データを保存します

完成した仕訳データを「(日付) sfcv\_history」とし保存します。  
編集途中での保存のときなどに使う機能です。

ふたたび「会計CSV取り込み」から取り込んで、編集することができます。

編集画面の右下の「保存」をクリックします。





「名前をつけて保存」画面が表示されたら、保存したいファイル名で、履歴フォルダに保存します。

「保存」をクリックしてください。

電子マネーから取り込んだ履歴と別に保存したい場合は、保存するときのファイル名に注意して、保存ください。

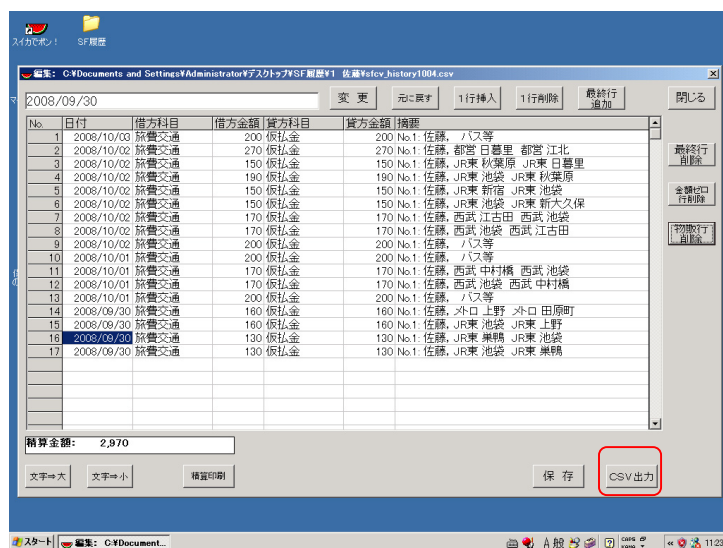
## 9. 仕訳データをCSVデータ出力します

編集・作成した仕訳データを、市販の会計ソフトに取り込める「CSV仕訳」データとして出力します。

JDL社「IBEXシリーズ」とセイショウ社「標準財務会計」へ、ダイレクトに取り込むことが可能です。

※他の会計ソフトについては、順次コンバートソフトを作成中です。（2008年10月現在）

右下の「CSV出力」をクリックします。

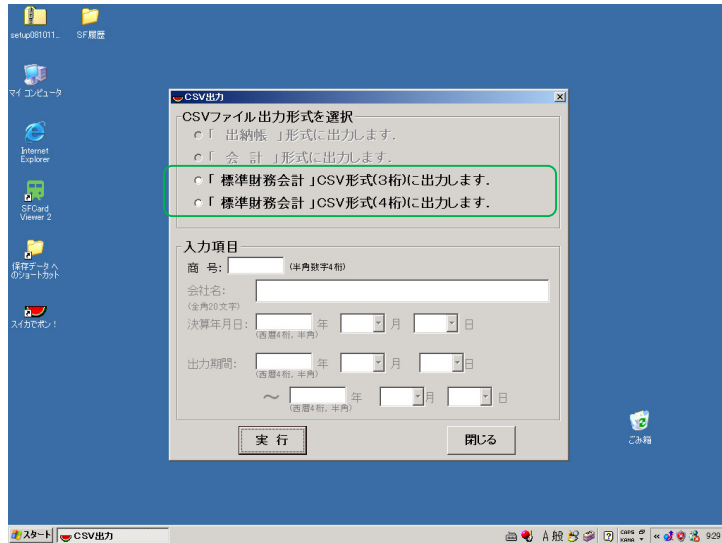


以下、

- (1) 標準財務会計（セイショウ社）取り込み
- (2) IBEX（JDL社）取り込み

について解説します。

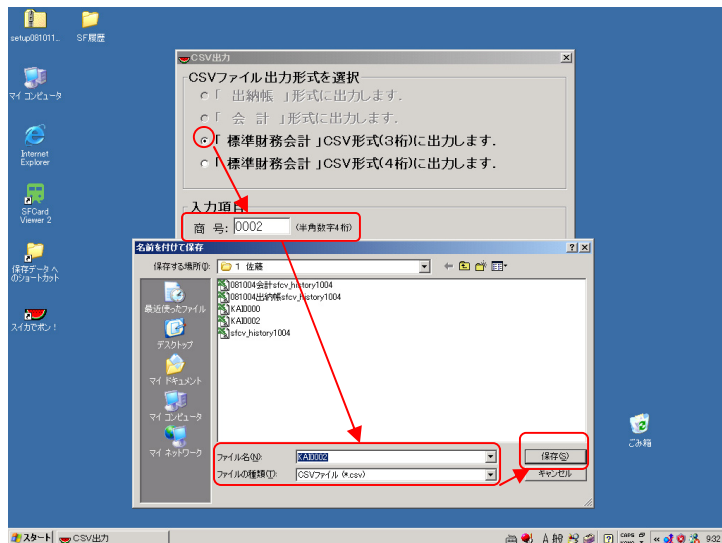
## (1) 標準財務会計形式への出力



上の図が表示されたら、出力形式を選択します。

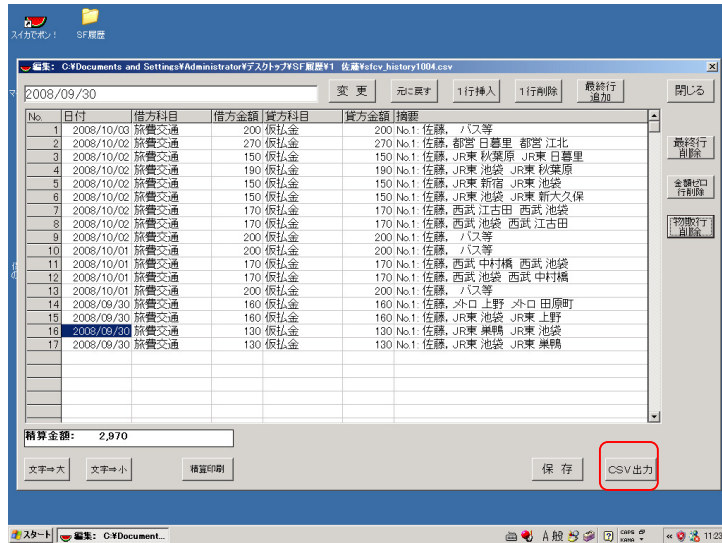
3桁が4桁の出力科目を選択し、取り込むファイルの「商号コード」を入力し、「実行」をクリックします。

※メンテナンスメニューで選択した「科目コード」体系により、標準財務会計とI B E Xシリーズに分岐します。

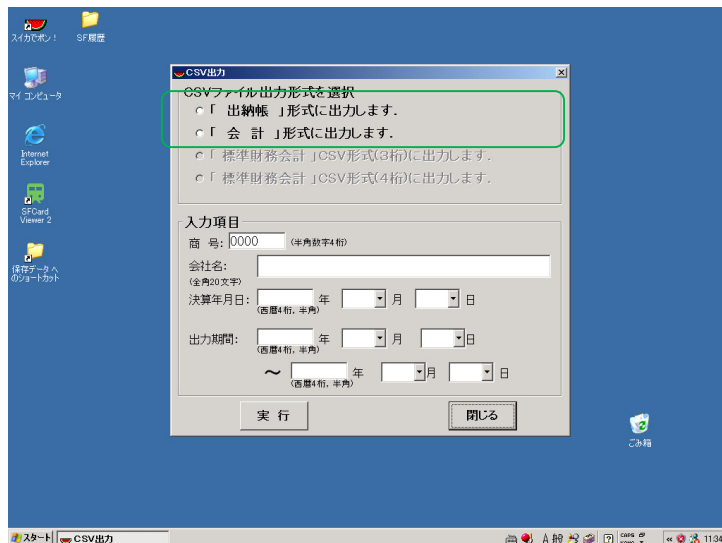


前の図が表示されたら、保存先を選択し、「保存」をクリックします。

## (2) I BEXシリーズ形式への出力



上の図から、右下「CSV出力」をクリックします。



※ メンテナンスメニューで選択した科目コード体系によって、I B E Xシリーズと標準財務会計に分岐します。

I B E Xシリーズの「出納帳」と「会計」から、使用している会計ソフトを選択します。

I B E Xシリーズの場合、「入力項目」欄は取込時に参照しないので、記入の必要はありません。

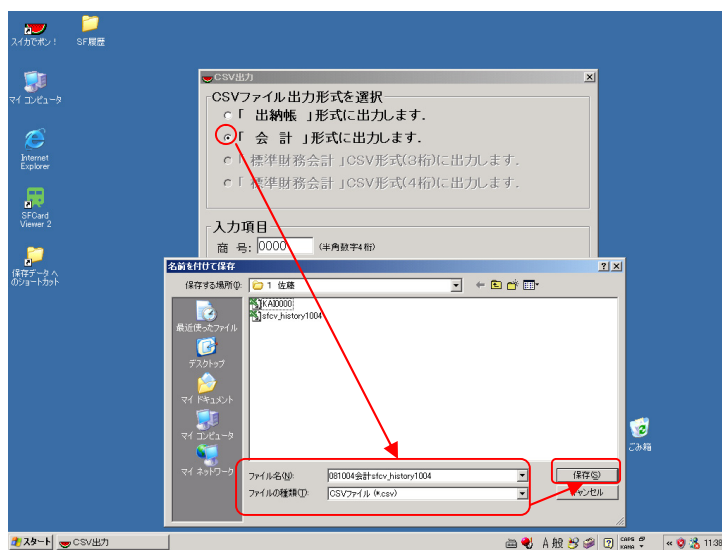
尚、Jコードを選択した場合、出納帳形式での出力を選択すると「4桁」で、会計形式を選択すると「3桁」での出力となります。

Jコードをご利用の場合は、科目コードの桁数に注意してください。

桁数が一致しない場合は、以下のように、メンテナンスメニュー「科目コード設定」から手入力で修正してください。

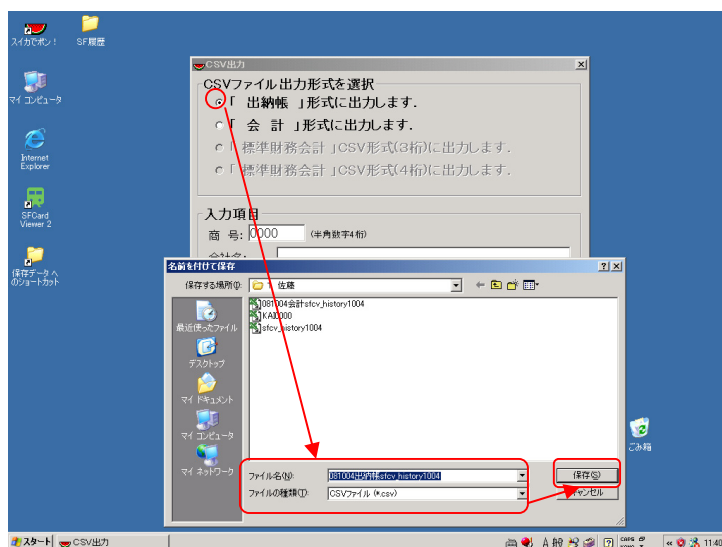
- ・ 出納帳形式で3桁出力：「4桁」欄を「3桁」コードに上書き入力してください。
- ・ 会計形式で 4桁出力：「3桁」欄を「4桁」コードに上書き入力してください。

## 【会計形式】



上の図が表示されたら、保存するファイル名をつけて保存します。

## 【出納帳形式】



上の図が表示されたら、保存するファイル名をつけて保存します。

## 10. 会計ソフトへの取り込み

出来上がったCSVファイルは、使用する会計ソフトのマニュアルを参考にして、仕訳取り込みを行ってください。

尚、会計ソフトの仕様変更や運用環境により、正しく取り込みできない場合があります。会計ソフトのマニュアルを参考にして、取り込みフォーマットの様式を確認・変更してください。